２０２２年度　第１回 U14 北海道ブロック交流活動（DCI）

参加チーム（選手およびチームスタッフ）から体調不良者発生時のフローチャート

（一財）北海道バスケットボール協会

	チーム関係者全員	体調不良者発生	陽性者発生	同居家族に陽性者	学級閉鎖等の学校における出席停止該当者の発生
DCI２日前まで (～2/23)	□ 適切な感染症対策を行い、未然の感染防止に努める。 □ ガイドラインを熟読し、内容理解に努める。 □ DCI 期間中に使用するかもしれない抗原検査キットを準備しておく。	□ 無理して練習参加をさせない。 □ 必ず検査を行う。 □ 発症から数えて２日および症状消失後から数えて３日間は活動を休むことを推奨。	□ 保健所等の指示に従い、自宅療養等を行う。 □ 療養期間が終了し風邪症状が消失して入れば、活動を再開。 □ 段階を経た復帰プログラムを行い、無理をさせないこと。 □ 発症の前日または前々日に活動があった場合、最低２日間のチーム活動を行わないことを推奨。	□ 保健所の指示に従い、完全隔離後の療養期間を経て、復帰。 □ 療養期間中の DCI 参加はできない。	□ 学級閉鎖に該当する選手の参加の有無は、所属中学校の学校長の判断にゆだねる。ただし、その状況や判断に関すること、または相談は緊急対策本部に行うこと。
DCI 前日からDCI出場中 (2/24～2/26)	□ 他チームとの交流を行わない。 □ 毎日の健康観察と記録 □ 感染リスクを最大限に回避。	□ 緊急対策本部連絡先にすみやかに連絡し、詳細を説明。 （チームで勝手な判断をしない） □ すぐに隔離措置をとる。 □ チーム全員が抗原検査を行い、陰性を確認する。 □ 体調不良者は、陰性確認後、症状消失で参加可能。 □ 陰性が証明されない場合は、DCI への参加を自粛する。	□ DCI への参加を自粛する。	□ 緊急対策本部連絡先にすみやかに連絡し、詳細を説明。 （チームで勝手な判断をしない） □ 隔離が必要となるのか、確認を行う。 □ 隔離が必要と判断された場合は帰宅し、DCI への参加を自粛する。 □ チームの活動は継続する。	□ 緊急対策本部連絡先にすみやかに連絡し、詳細を説明。 （チームで勝手な判断をしない） □ 同上の措置をとる。
DCI 終了後	□ 引き続き、参加者の健康観察を行う。 □ 関係書類は１ヶ月程度保管		□ 緊急対策本部連絡先にすみやかに連絡し、詳細を説明。 状況によっては、対戦相手へ連絡		